



CONTENTS

- P1 江東区との福祉連携協定締結
- P1 「国際リハ医学誌」に論文掲載
- P2 第2回 学術大会開催
- P2 日本障がい者スポーツトレーナー学会「第1回 学術大会」開催
- P3 キャリア支援室が開室しました
- P3 リレーコラム:「なぜいま、専門職大学なのか？」の掲載開始
- P4 「実務リーダーのための経営戦略論」で3名の特別講師が講演されました

**発行 東京保健医療専門職大学
教育後援会**

〒135-0043
東京都江東区塩浜 2-22-10
電話番号 : 03-6272-5671
FAX 番号 03-6272-5672
電子メール : gakusei@tpu.ac.jp

江東区との福祉連携協定締結

学校法人敬心学園（東京都新宿区、理事長 小林光俊）グループの東京保健医療専門職大学（東京都江東区、学長 陶山哲夫）は、江東区と福祉事業（高齢者・障害者分野）に係る連携協定を締結することとし、2021年11月17日に江東区役所にて締結式が執り行われました。

江東区は長期計画において、誰もが自立し安心して暮らせる共生社会の実現を目指し、障がい者福祉や高齢者福祉の施策を推進しています。

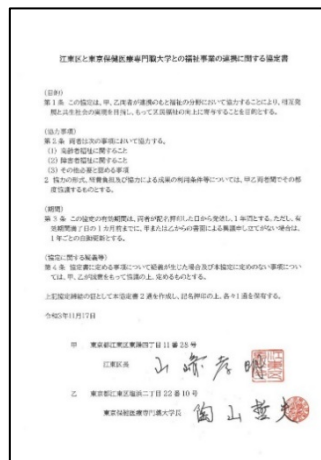
本学は、年齢や障がいの有無に関わらず、多様な生活者が共生できる社会の実現と発展を目指しており、江東区と協力事業を展開することにより、本学の建学精神が実現できるものと考えております。

想定される 協力事業

- ・理学療法士・作業療法士資格保有者である本学教員の障がい者施設職員に対する機能訓練指導
- ・認知症予防・介護予防事業への講師派遣や区民向けイベントの開催 等



<左から>
陶山学長、山崎江東区長、小林理事長



江東区と東京保健医療専門職大学との
福祉事業の連携に関する協定書

「国際リハ医学誌」に論文掲載

本学教員の投稿した論文が、国際リハビリテーション医学誌「International Journal of Physical Medicine & Rehabilitation」2021年8月号に採用されました。

「Roles of Physicians and Legacy of Sports for the Impaired Before and After the Tokyo Paralympic Games, 2021」

(陶山哲夫学長【筆頭著者】、鳥居昭久先生、菊地みほ先生、武井圭一先生が共著者)



第2回 学術大会開催

第2回学術大会を「健康寿命の延伸に向けて:Withコロナ時代における配慮すべき事柄」をテーマとし12月4日(土)に開催しました。今回の開催にあたり、東京都江東区様よりご後援いただきました。

本プログラムは、健康長寿の延伸に向けて、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、認知症ケア管理者、地域包括支援センター管理者をお迎えし、高齢化と要介護者の実態及び健康寿命の延伸に向けて配慮すべき病態について、シンポジウム形式で実施しました。

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、Zoomを使用したオンライン開催となりましたが、学園内外問わず100名を超える多くの方にご参加いただき、盛会となりました。

本学は、健常者、障がい者、若年者、高齢者等、多様な生活者が共生できる社会を推進する実務者リーダーの養成という建学の理念のもと、各領域で活躍できる人材を育成しております。また、理学療法士、作業療法士は地域のリーダー的存在を目指して起業することも社会貢献の一つであり、多様性社会に対応し寄与することも重要と考えており、建学の理念に基づき今後もこのような機会を設けていきたいと考えております。

東京保健医療専門職大学

第2回 学術大会

東京都江東区後援

2021年12月4日(土) 10時~12時

Zoomウェビナーにて開催 [定員500名] 参加無料

第1部 大会長講演

健康寿命の延伸に向けて

~高齢化と要介護者の実態およびWithコロナ時代において健康寿命の延伸に向けて配慮すべき病態について~

草野修輔(東京保健医療専門職大学 副学長)



第2部 シンポジウム 座長/草野修輔

—健康寿命の延伸に向けて:Withコロナ時代における配慮すべき事柄—

1. ロコモ・サルコペニアの病態とその予防
富田義人(東京保健医療専門職大学)
2. 認知的フレイル、社会的フレイルの病態とその予防
猪股英輔(東京保健医療専門職大学)
3. 高齢者における食の問題とその対策
藤原記代子(品川区立荏原特別養護老人ホーム)
4. 在宅認知症高齢者における認知症サポート
佐藤利弘(社会医療法人社団順江会 認知症高齢者グループホーム サンライズホーム)
5. 地域包括支援センターの役割
小宮圭貴(社会福祉法人爛柯会 塩浜長寿サポートセンター)

参加申込はこちらから→



東京保健医療専門職大学

TOKYO PROFESSIONAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

【東陽町キャンパス】東京メトロ東西線「東陽町駅」より徒歩10分

☎ 03-6272-5671 🌐 <https://tpu.ac.jp>

日本障がい者スポーツトレーナー学会「第1回 学術大会」開催

2021年11月27日(土)に、本学を基地局として日本障がい者スポーツトレーナー学会「第1回学術大会」がオンライン開催されました。

障がい者スポーツトレーナー誕生から今日に至るまでの道のり、そして今後さらに期待されることを、門田正久先生、山田睦雄先生にご講演いただき、80名を超える多くの方にご参加いただき盛会となりました。

なお、日本障がい者スポーツトレーナー学会は、鳥居副学部長が理事長を、陶山学長が顧問をつとめております。また、事務局は、理学療法学科の杉山と森本が担当しております。



集合写真撮影の様子

キャリア支援室が開室しました

開学2年目を迎え、1期生の就職活動開始に備えてキャリア支援室を2021年10月19日に開室しました。

キャリア支援室の開室にあたっては、1期生を対象としたキャリアガイダンスを開催し、「キャリアってナニ?」「TPU学生が目指すところ」や、「理学療法士・作業療法士としての就職について(就職

時期・就職先など)」等、自分にとってのキャリアから具体的な就職情報まで幅広い内容で実施されました。ガイダンスの最後にはキャリア支援室で実際に大学に届いた求人票を閲覧する機会が設けられました。

また、2021年1月14日にはキャリア支援室通信(CSC通信)創刊号が発行されました。

2021年10月 本館2階に開室!

キャリア支援室

Career Support Center

TPUのキャリア支援はももちろんですが、一生の仕事として理学療法士・作業療法士を目指す皆さんのキャリア全体を支援していきます。

キャリア支援室の開室時間

毎週 水曜日・金曜日
9:00 ~ 16:30 (13:00~14:00を除く)

●キャリアカウンセリング
キャリアカウンセラーによる個別相談の予約を受け付けています。

●求人票を閲覧できます
今後の参考にしてください。2022年3月卒業向けの求人票を閲覧することができます。9:00~16:30まで閲覧が可能です。(詳しくは休日の13:00~14:00)

お問い合わせ先 cscetpu.ac.jp

キャリア支援室の開室案内

Career Support Center **CSC通信** 創刊号 Vol.1

求人票のチェックポイント

就職や修業から見ては「求人票」。求人票を見る前に、就職先・業務内容・給与・勤務体制・休暇・・・等について、前を視察するのをお勧めします。

● **仕事の内容は? [業務内容]**
● **どんな病院? [施設概要]**
● **就業場所は? [勤務地]**
● **曜日は? [勤務体制]**
● **お休みは? [休日・休暇]**
● **試用期間は? [試用期間]**

● **お給料は? [基本給や賞与]**
● **その他の注意事項**

東京保健医療専門職大学 学生部 キャリア支援室 (本館2階)

キャリア支援室通信(CSC通信)

創刊号



学生が利用している様子

リレーコラム:「なぜいま、専門職大学なのか?」の掲載開始

2019年4月、1964年以来55年振りの新しい大学制度スタートしたのが専門職大学制度です。

その後、各専門職大学・専門職短期大学の教育や取り組み、成果を共有しさらなる教育の質向上や、世の中に広く発信していくことを目的に2020年4月当時開学していた11校の専門職大学および専門職短期大学により「専門職大学コンソーシアム」が設立されました。

この度、専門職大学コンソーシアム加盟校がリレー形式で記事を掲載する「リレーコラム:なぜいま、専門職大学なのか?」というコラム掲載が大学ジャーナルオンラインにて開始されました。掲載は不定期ですが、各校が1回ずつ執筆を担当し、全10回の掲載を予定しており、現在【第3回】までが掲載されています。

今後本学の担当回のコラムも掲載されますので、是非ご覧いただければと思います。

大学ジャーナル ONLINE

リレーコラム:「なぜいま、専門職大学なのか?」
【第1回】専門職大学制度のスタートと専門職大学コンソーシアムの設立

専門職大学・専門職短期大学は、2019年4月、1964年以来55年振りの新しい大学制度としてスタートした。

今や、大学、短期大学、専門学校などの高等教育機関に進学する18歳人口は8割に上る。こうした高等教育機関では、社会的に質の高い職業人の養成が求められるにもかかわらず、実践的な職業教育に特化した仕組みの不足や、教育の質の担保など、それぞれさまざまな課題を抱え、変化の激しい時代に対応する学術への危機意識が顕著である。

これらの課題を解決するために、実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関としてスタートしたのが専門職大学制度である。

専門職大学・専門職短期大学が、従来の大学・大学短期大学と異なる点は、大きく3つ。

①原則40名以下の少人数教育
②600時間(合計4カ月程度)の職域実務実習が必修単位として存在
③専任教員の40%以上を実務教員で構成する

「実務リーダーのための経営戦略論」で3名の特別講師が講演されました

2021年12月、展開科目「実務リーダーのための経営戦略論」におきまして、現役の企業経営者の方々を特別講師として3名お招きしました。

株式会社 FFRI セキュリティ 代表取締役社長 鶴飼 裕司 様



「サイバーセキュリティとイノベーション」

セキュリティ開発の未踏の分野へ挑戦するとの高い志を持って起業され、高専、大学、大学院へと専門性を高めた先の起業に至る経緯や、経営のご苦労や信条など、昨今のセキュリティ事情も含めてお話いただきました。

セゾン投信株式会社 代表取締役会長 CEO 中野 晴啓 様



「資産運用が果たす金融の役割」

昨今の経済動向の概説に加えて、いわゆる独立起業家ではない創業のご苦労や、その後の革新的な取り組みをなど企業家精神に溢れたご経験をお話しいただきました。

株式会社フィリップス・ジャパン 代表取締役社長 堤 浩幸 様



「フィリップスのビジネス変革とヘルスケア・イノベーションの創出」

フィリップスがさまざまな領域でのデジタルトランスフォーメーションとエコシステムを構築することによって、全国の自治体や医療機関とともに「健康で、安心・安全で、災害に強い街づくり」をめざし、多面的に展開している最新の動向や堤様ご自身の経営信条も含めてお話しいただきました。

